

## アンケート集計結果

1999.7 渋谷地区円卓会 B S 部門

### 最近のキャンプ記録

団	日時・場所・形態	主な内容	評価
1	3/26-28 山中野営場 ・舎営	炊事章を主体に	スカウト達の自主立案プロを実施
3	3/27-28 白馬スキー場・C S 合同	スキーにチャレンジ	スカウト達は楽しく過ごせたと思います。また行きたいという意見が多かった。
5	3/26-28 富士御胎内 清宏園・野営	目的: 基本野営技術の習得 と共に、班の育成を目指す。テーマ: 基本	雨、雪(3日間)を考え、タープ等の基本習得。新班へ移行。 S 22名、L 10名
6	1998/8/11-15 群馬県 中之条栎窪・野営	班サイトコンテスト、ハイ キング	天候によりプログラムが消化不良 であった。
9	3/13-14 若州海浜公園 キャンプ場・野営	野外料理	
	3/27-29 戸倉スキー場・舎営		
	5/2-4 渡瀬遊水池・野 営	野営技術	
10	3/19-22 愛川ふれあ いの村・野営	ベーステントの正しい取 り扱い方、テント生活での 点検・規律、炊事力の向上	隊集会にてビデオ学習等を実施 し、実技を身に付けられたと思う。
	3/25-28 日影沢・野営	キャンプクラフト、炊事力 の向上	例年の春季キャンプ(5泊6日) を変えて、目的を持って3泊4日 を2回実施した。指導者が日程的 にきつい。
13	3/27-29 中里・舎営	スキーキャンプ、スキース クール	毎年のスキー上達がある。
14	3/26-29 千葉市ユ ースホステル・野営	春キャンプ	まあまあ

### 分析

- 回答があった8個団中、春に野営を行っているのは4個団ある。特に10団は3泊4日  
の野営を2回行っている。その他、1泊、2泊、3泊と期間はいろいろである。
- スキー合宿を行っているのが2個団ある。
- 春は指導者が忙しくてなかなか集まらないのではないかと思われる。
- 昨年の夏はジャンボリーがあったため、それを隊キャンプとした団が多かったと思われる。  
ジャンボリー以外に隊キャンプを行ったのは、1、3、4、6、13、14団。

## 隊の現況

団	育成母体 ・地域	主な活動 場所	活動日・時間	L 登録	L 実働	班 編成	S 登録	S 実働
1	(地域)	西原小学校	日曜 10:00-12:00	2	0	1	5	5
2	乗泉寺	乗泉寺		3			4	
3	(地域)	加計塚小学 校	第3日曜 9:00-11:30	10	2-3	1	3	2-3
4	東急電鉄			13			19	
5	渋谷カトリ ック教会	渋谷カトリ ック教会	第1 - 3日曜 9:00-12:00	15	5-10	4	48	15 - 25
6	(地域)	金王八幡宮	月3回日曜 2時間半	3	3	2	8	8
9	地域 (初台・笹 塚)	初台青年館 代々木八幡 宮	第2, 4日曜	2	2	2	10	5-6
10	地域 (代々木・千 駄ヶ谷・神宮 前)	千駄ヶ谷社 会教育館	第1土曜隊集 会、月1回ハイ キングまたは 1泊キャンプ、 月1回特別隊 集会	6	6	2	10	10
11	神社本庁			2			4	
13	地域 (代々木八 幡付近)	上原社会教 育会館	主に日曜	3	1	2	12	8
14	地域 (本町)	本町・初台		6	5	3	22	20
合計				65	24 - 30	17	145	73 - 85

## 分析

- 回答のあった8個団中、実働スカウトが5人未満の隊が1個団ある。常時2班以上の編成ができる団は少ない。
- 登録スカウト数と実働スカウト数が大きく異なる団がある。その場合、班制度はうまく機能しているのか。
- 実働指導者が5人以上いるのは3個団あるが、やはり充実した活動を行っている。
- 8個団中7個団がいわゆる地域団であるが、必ずしも地域内のみから募集しているわけではない。
- 4団は9月で休団となる。また、2、11団はほとんど活動していないと見られる。

## 隊運営の問題点

団	内 容
1	登録指導者が業務上などで活動になかなか参加できていない。
3	実働指導者またはリーダーの少なさ。
5	
6	2班編成で活動しているが、クラブ活動との両立
9	1. 副長・副長補の若手リーダー不足。クラブ活動、学業の都合により手伝いが得られないため、隊長に極度の負担がかかる。 2. スカウトの大半が小6で塾に通っており、隊行事への参加が少ない。来年中学に進学した後も活動を継続させるために、如何に興味を持たせ続けるか。
10	副長以上の指導者は、スカウト時代4班編成で活動してきたので、現在2班（欠席が出ると、班でなく隊活動になる）で活動をしており、運営面・プログラム面で各自の学習が必要。
13	指導者の仕事が忙しく、活動がほとんどできない。小6の基礎訓練ができていないので、他団交流に出せない。
14	若手指導者の育成、年間プログラム・月間プログラムの作成、班長訓練、連絡網の整備

## 円卓会で取り上げたいテーマ・地区への要望

団	内 容
1	
3	
5	円卓って何？（連絡事項だけ？）円卓に出席して何があるの？（何をやっているの？）地区行事に出て子供達が楽しめるの？メリットあるの？（何をするの？）
6	少人数隊における班集会・隊集会の企画
9	1. 各団状況は千差万別であるが、隊長が困っている問題点の中で共通なものをテーマとして取り上げて欲しい。 2. 基本技術習得のための地区合同訓練の実施
10	円卓会へは副長補クラスしか出席させられないので、地区レベルの一体感を持ってくればよい。 地区行事は進歩制度がある以上、せめて2級レベルの技能習得または実技のプログラムを伴う行事内容で実施して欲しい。
13	皆さんに抱えている問題と同じことに悩んでいると思う
14	ダイナミックなプログラム

## 分析

- 問題点としては、指導者不足、スカウト不足、出席率の悪さなどがあげられる。
- 円卓で取り上げたいテーマとしては、少人数隊の運営など。
- 地区行事に望むこととしては、基本技能習得など。
- 円卓、地区への意見をもっとたくさん出して下さい。

このアンケートは1999年4月に配布し、6月までに得た8個団の回答を元にしました。